



令和3年12月7日

問い合わせ先
第一管区海上保安本部
海洋情報部 監理課長 成田 誉孝
TEL 0134-27-0118 (内線 2510)

石狩湾港の海図をリニューアル！

～令和2年までの測量成果を反映し改版～

海上保安庁は、海図 W7「石狩湾港」について、全面的に測量した成果を取り入れて令和3年12月10日に包含区域を拡大し発行します。

海上保安庁は、船舶の安全な航海に必要な水深や浅瀬の位置、灯台や海岸付近の目標物、港湾施設などの情報を記載した海図（海の地図）を発行しています。

「石狩湾港」は、小樽市と石狩市にまたがる港湾で、港湾法上の「重要港湾」、港則法上の「特定港」に指定されており、各種貨物の物流基地といった役割を担い、札幌圏における生産物流拠点であり、最近ではエネルギー基地としての機能を強化するなど、その役割を大きく期待される港湾になっています。

昭和40年代から開発されてきた比較的新しい港ですが、今般、令和2年までの測量成果を反映するとともに、陸部の港湾施設、著目標等を変更のうえ海図の包含区域を拡大し、用紙サイズを1/2から全紙に変更した「石狩湾港」の海図を発行します。

1. 海図の概要

刊種	海図番号	図名	縮尺	図積	価格(税込み)
改版	W7	石狩湾港	1/10,000	全紙	3,520円

※図積 全紙とは、用紙の寸法が1085mm×765mmのもの。

2. 主な変更箇所

- ・海部：令和2年まで実施の測量成果の反映
- ・陸部：令和3年8月までの地名、陸上施設等の情報の反映

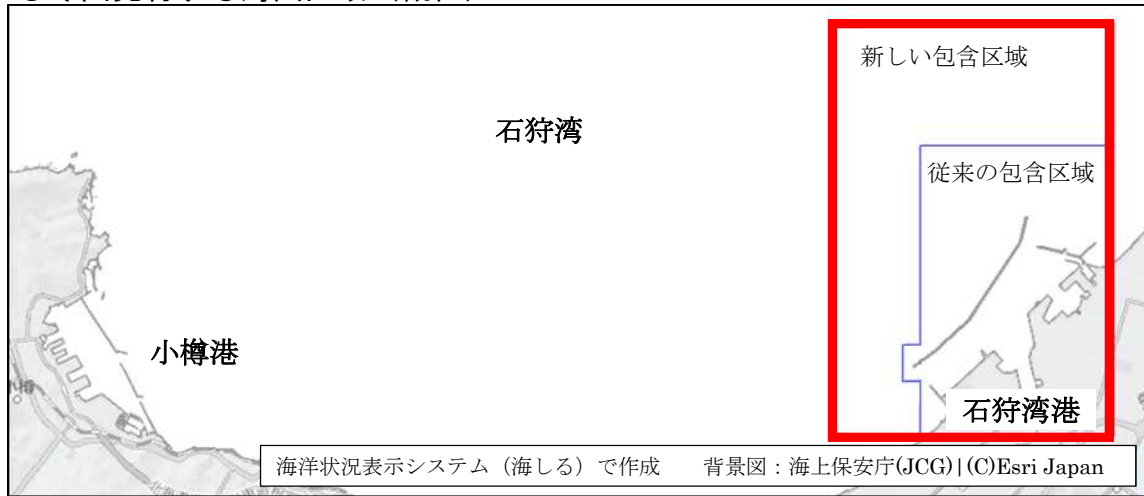
3. 海図の購入方法

海図は水路図誌販売所等でお求めになれます。水路図誌販売所等は、一般財団法人日本水路協会^{*}の海図の購入方法から確認ください。

※一般財団法人日本水路協会 海図サービスセンター

URL: <https://www.jha.or.jp/jp/jha/purchase/index.html>

○今回発行する海図区域（概位）



今回発行する海図

